



# K 中 通 信

学校だより第8号  
令和4年11月18日  
横浜市立軽井沢中学校

【学校教育目標】『主体的に考え行動し、未来を切り拓く生徒の育成をめざします』

○ 様々な関わりを通し、よりよく解決する力を育てます。(知・徳・公)

○ 持続可能な社会の実現を目指し、しなやかに生きる力を育てます。(体・開)

【ホームページ】 <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/karuizawa/>

## これからの自分について考える

校長 佐藤 由利

文化祭も終わり、今年度も後半、まとめの時期に向かいつつあります。中間テストも終わり、日々の授業・活動が再開しました。

3年生は卒業後の進路に向けて、いよいよ詰め込みの時期に入ります。現状を受け止め、希望を固め、目標に向かって努力する。3月までは気の抜けない毎日が続くことでしょう。進路に関する状況も、課題も、悩みも人それぞれです。けれど、苦しいのは自分だけではありません。こういう時こそ、仲間の存在、クラスや学年の雰囲気がかたになります。授業も、指導の先生の工夫だけでなく、授業を受ける皆さんの意識ひとつで大きく変わってくるものです。…と私が話をするまでもなく、3年生は文化祭終了後から毎週月曜日の学年集会をスタートさせました。学年の先生方、仲間たちと共に支えあい、学年としてさらに成長しながらこの受験期を乗り越えていってほしいと願いつつ、応援しています。

2年生は、29日の職場体験学習に向けて、お世話になる事業所の方への挨拶、それに先立っての先方への連絡など、テスト終了後から少し動きが慌ただしくなってきました。学校から外へ出て、「働く現場」での体験。とても大切な学びになると思います。受け入れていただいた事業所の方々への感謝の気持ちを忘れずに、充実した体験にしてください。フロアに掲示してある「職業に関するダイヤモンドランキング」もなかなか興味深いです。職業を選択するにあたって、何を大切にするか。今考えていることが、今後皆さんの中でどんな風に変ってくるのでしょうか。

1年生の職業インタビューに関する掲示物は、工夫してまとめられていて、将来について、「働く」ということについて考えるためのとても良い材料です。読んでいるといろいろなことに気づけるし、この仕事について、もっと知りたいなというきっかけにもなると思います。また、「中学生時代にやっておくとよいこと」は、インタビューに答えてくださった方からの、とても大切なアドバイスやメッセージですね。

11月は、各学年それぞれに、自分の将来について考え、行動していく月になりそうです。ぜひ、今後につながる実りの多い時間にしてください。